

オケ友コミュニティーコンサート

「オーケストラと友に音楽祭コミュニティーコンサートin松尾」は5月5日、緑ヶ丘中学校体育館を会場に開催された。名古屋フィルハーモニー交響楽団メンバーによる金管五重奏が、来場者とスタッフと合わせて600人近い聴衆を魅了した。



コンサート終了後は、公民館に懇親会の場を設け、名フィルの5人と実行委員らが交流した。トランペットの井上圭さんは「広い体育館に面食らい、コミュニティーコンサート史上一二を争う人数の多さに

進めてきた。当日は実行委員が午後1時から会場の設営などに当たった。プロの演奏を生で聴ける滅多にない機会とあって、開場前から1000人を超す列ができて、6時に開場するや、用意した椅子席はほぼ満席となった。

コンサートは緑ヶ丘中学校合唱部と吹奏楽部の歓迎演奏で幕を開けた。勝野館長のあいさつに続いて、名フィルメンバーが本格的なクラシックの曲を披露。聴衆は甘やかな音色と絶妙なハーモニーにうっとりとき惚れた。ドイツニードレーや松田聖子など馴染みの曲が演奏されると、会場から自然と手拍子が沸き起こった。トランペット、ホルン、トロンボーン、チェー



バの各楽器紹介ではメンバーが愉快なトークを織り交ぜ聴衆を笑わせる場面も。最後は吹奏楽部と合同で「情熱大陸」を演奏、会場は大いに盛り上がった。

この企画は、地域の子供たちが活躍する場を作り、それを地域住民が支えることで、子供から大人まで地域の一体感を感じられる場にしたいとの思いを込めたもの。合唱部や吹奏楽部だけでなく、チラシ・ポスター作りやステージのビジュアル制作で緑中美術部も参加、松尾の芸術文化の醸成を図る目的も達成できた。また、来場者から「駐車場係の誘導が適切で感謝している」との声も聞かれた。



発行所
飯田市松尾公民館
編集人
松尾公民館広報委員会
印刷：龍共印刷(株)

名フィルメンバーと中学生がコラボ 会場が一体に

松尾公民館では約70人から成る実行委員会を立ち上げ、この日のために準備を

自治振興センター職員の異動

今年4月の市役所人事異動により、新しく4人が着任しました。

○保健師 佐々木寛子

〈転入〉
○出納・証明担当 篠田 健治郎

○厚生担当 中島 李野

○公民館主事 代田 祐樹

〈転出〉
○出納・証明担当 上倉健太郎 (上郷公民館)

○厚生担当 北原 利子 (退職)

○保健師 西尾 裕子 (退職)

○公民館主事 下岡 祥平 (企画課)

た。他のメンバーも「美術部員の飾り付けた舞台が嬉しかった」「飯田の方のおもてなしが演奏のパワーになる」と口にしていた。

「まだ着られるよ」と服を出してくる母はなかなかの強者で、説得することは難しい▼「いつか必要になるかもしれない」「もったいない」という母の気持ちも大切にしながら、少しずついいから断捨離できないものか。必要な物がすぐ見つかるように、また将来、車イスが必要になってもスムーズに通ることができるようになるように整理したいが、まずは母が戻した私の物の片づけから始めようと思う。弟夫婦と協力して、母と穏やかに話をして説得していきたい。



先日見た情報番組で、女性からの「自立したとき実家に残してきた物を母親に勝手に処分されて悲しかった」というメールについて討論していた。そのやり取りの中で「家を出た時点で実家にある物は自分の物ではなくなる。欲しかったら持つて出るべき。いつまで親に甘えているんだ」という言葉が私の胸に残った▼私の母は、実家の片づけの話をすると「私が死んだらいくらでも捨てていい。それまでは一つも片づけられない」が口癖で、私たち姉弟を悩ませる。嫁ぐ前に私が整理し捨てようとしたものをまたタンスや棚に戻し、30年以上たっても「まだ着られるよ」と服を出してくる母はなかなかの強者で、説得することは難しい▼「いつか必要になるかもしれない」「もったいない」という母の気持ちも大切にしながら、少しずついいから断捨離できないものか。必要な物がすぐ見つかるように、また将来、車イスが必要になってもスムーズに通ることができるようになるように整理したいが、まずは母が戻した私の物の片づけから始めようと思う。弟夫婦と協力して、母と穏やかに話をして説得していきたい。

松尾の人口

男子 6,210人
女子 6,882人
計 13,092人
世帯数 5,027世帯
5月末現在

平成28年度文化委員会事業「松尾音楽会」



平成29年度 松尾公民館 各委員会の活動始まる!

松尾公民館活動の目標

「地域に開かれ学びあう公民館」

- ・地域課題をともに学びあう
- ・地域の文化・体育振興、広報に努める
- ・地域に根ざした活動をめざす
- ・各事業を通じて地域の盛り上げを図りひいては地域の人材を育成する

公民館は、憲法と教育基本法で定められた生涯の学びと教育を国民に保障する社会教育機関です。松尾公民館は長野県でも最初に設立された公民館の一つであり、飯田市の第1号公民館です。

まちづくり委員会組織の中で、公民館は学習や交流を通じての人的づくりや、地域資源を活かした実践活動を行っていくことで、公民館としての「役割」を果たしていきます。

総務企画委員会



☆今年度も味噌作り講座を行います。
申し込みは公民館へどうぞ!

- ### 今年度の事業計画
- ◎ 公民館組織のあり方を検討する
 - ◎ 分館役員研修会を行い、まちづくり委員会の中の公民館の役割について学ぶ
 - ◎ 本館委嘱委員研修会を行い本館委嘱委員の役割について学び、各委員会活動の活性化につなげる
 - ◎ 公民館事業への協力として、地区内にある遊休農地を利用し、農作物の栽培、収穫、加工等を通じて地域交流、親子のふれあい、食物の大切さを学ぶ

体育委員会

- ### 今年度の事業計画
- ◎ 公民館役員（指導者）対象ニュースポーツ講習会
 - ◎ 分館対抗ニュースポーツ大会
 - ◎ 松尾地区市民運動会
 - ◎ 分館対抗ふらばるるバレー大会
 - ◎ 緑ヶ丘中学校区体育委員交流会（スポーツ推進委員主催）
 - ◎ 緑ヶ丘中学校区スポーツ推進委員企画応急処置講習会
 - ☆ 飯田市公民館事業
 - ☆ 飯田市女性バレーボール大会
 - ☆ 団体事業
 - ☆ 松尾バレーボール連盟前期・後期大会

広報委員会



☆地域の情報をお待ちしています。
☆文化祭広報委員会企画もお楽しみに!

- ### 今年度の事業計画
- ◎ まつお新聞 239号発行（7月1日）
 - ◎ まつお新聞 240号発行（10月1日）
 - ◎ まつお新聞 241号発行（1月1日）
 - ◎ まつお新聞 242号発行（3月31日）



☆各種大会へのご参加をお待ちしています。

文化委員会



- ### 今年度の事業計画
- ◎ 親子のコミュニケーションを深める機会として「親子映画鑑賞会」を開催
 - ◎ 「飯田人形劇フェスタ2017」(8月1日〜6日)
 - ◎ 「お手軽カメラで写真展」
 - ◎ 「文化祭」(2月3日・4日)
 - ◎ 「松尾地区成人式」(1月7日)
 - ◎ 舞踊、民踊など踊りという共通の趣味を通じて交流を図ることを目的に「松尾踊ってみよう会」開催

☆「お手軽カメラで写真展」のお知らせ

テーマ「松尾百景」

今年も募集します。スマートフォン、携帯電話、デジタルカメラ等で気軽に撮影し、公民館へお送りください。文化祭で展示させていただきます。あなたが見つけた「松尾の百景」をぜひご紹介ください。奇跡の一枚から、いつもと変わらない風景まで、写真で写してみると違った景色が見つかるかもしれません。

松尾で撮ったものなら、何でも構いません。詳しい応募内容は、次号でお知らせします。今から、写真撮影にチャレンジしてみてください。

分館役員会会長 鋤柄 全



にも協力をお願いし、分館行事に取り組んで参りたいと思います。

この度、分館長会長を務めさせていただきます、寺所区の鋤柄です。

松尾公民館は長野県でも最初に設立され、飯田市の第1号公民館で、長い歴史があります。

公民館活動の目標「地域に開かれ学びあう公民館」に少しでも貢献出来ればと思います。



各地区分館長

ニュースポーツ講習会 新種目 ガラッキーとラダーゲッター 体験

5月14日松尾小学校で松尾公民館体育委員会主催のニュースポーツ講習会が行われ、松尾地区の各分館から代表者が参加し、キンボールと今年度からの新種目のガラッキー・ラダーゲッターの3種目を受講した。

6月18日には分館対抗ロシアに古くから伝わる民族スポーツから生まれたもので、ダーマと呼ぶ円錐形のボールを目標に向けて投げ、対戦型陣取りゲーム、ダーマの予想外の動きに笑いや歓声が起こる愉快なスポーツだ。

飯田市スポーツ推進計画では、「公民館が核となつて、地域住民の交流と一体感・活力の醸成のため、コミュニティスポーツの普及を図る」としている。



いくつ困んだかな？

6月14日、松尾公民館で松尾サイエンススタッフ会が行われた。これは、サイエンススクールの開催に先立ち、子供たちが安全に科学の実験や製作ができるよう、スタッフが事前にを行うものだ。



どのくらい飛ぶかな？

みんなで楽しくサイエンス！

イエンスショーとよく飛ぶ紙飛行機を体験する。空気の圧力は、一つ間違えれば事故につながる。紙飛行機は子供たちが飛ばすのに夢中になり衝突の危険があるため、スタッフの配置や製作物の作り方などを確認した。

ふれあいひろば

6月18日 松尾地区分館対抗ニュースポーツ大会が行われ、小学校では体育館でキンボール、校庭でペタンク、公民館ホールでは囲碁ボールが行われた。

分館役員研修会

6月23日 松尾公民館で分館役員研修会が行われ、飯田市公民館副館長の松下徹さんが講演した。

平成29年度 公民館役員名簿

Table listing branch directors, deputy directors, and other staff members for the 29th fiscal year.

館長委嘱

Table listing advisory roles assigned to various members.

スポーツ推進委員 田中 利治 竹下 広志 錫木美智代 前川 正博 ◎委員長 ○副委員長

おしどり夫婦の制作上演

毛賀区の清水豊さんと妻の富子さんは、紙芝居「大願寺と南山一揆」を制作し、飯田下伊那各地で上演している。



この南山一揆は江戸時代末に南山郷（現在の龍江・千代・上久堅と泰阜の一部）の農民1616人が、年貢の引き下げを求めて決起し、犠牲者を一人も出さずに成功したことで知られている。

清水さんが紙芝居を作ることにしたのは、2年前、龍江の大願寺檀家総会の折に「南山一揆の紙芝居を作りたい」と聞いたからだ。当時の大願寺は、一揆の相談をする場所となっており、南山一揆の記念碑がある。

清水さんは、以前から一揆に関心があり、一念発起。2人で1年かけて制作した。

松尾図書館

開館日 水曜 午後1～5時 土曜 午前10～午後5時 日曜 午後1～5時 本のリクエストも受けつけています。

公民館の主な行事予定

- 7月 親子映画鑑賞会
7月 七夕フェスティバル
8月 七夕フェスティバル

まちづくり委員会総会開催 新たな取り組みも！

平成29年度まちづくり委員会第1回総会が、5月11日松尾公民館ホールで開催された。はじめに、各部の平成28年度事業報告と決算報告があり、引き続き平成29年度事業計画と予算案が各部長から読み上げられ、すべての議案は原案通り承認された。

今年度は、「松尾地区基本構想・やらまいか松尾」の改訂を検討する松尾地区基本構想特別委員会を設置するということが新たに承認された。これは、地域の重要課題など特定の事項について、専門的・集中的に検討を行うために、総会の議決により特別委員会を設置することができるという会である。

小木曾会長あいさつ



5月11日に今年度第1回の総会を開催しました。昨年度の事業報告・決算と、今年度事業について原案通り承認いただきました。皆様方の変わらぬご支援ご協

松尾地区まちづくり委員会重点目標

少子化・高齢化が急激に進行し、日本全体が人口減少時代に突入する中であり、松尾地区は先人の努力により、飯田市内でも有数の暮らしやすい地区として発展し、活気ある地区となっている。松尾地区においても、リニア時代を見据えて行動する重要な時期であり、個性的で存在感があり、安心して住み続けられる地域づくりを着実に進める必要がある。これらの思いを込めて次の重点目標を掲げる。

◎みんなが心と力を合わせる元氣なまちづくり

- ・多様な主体が連携協力した事業の実施
- ・地域活動への参加意識の高揚

◎安心して暮らせるまちづくり

- ・元氣の出る取り組みの推進
- ・内水排除対策や防災対策の強化
- ・土地利用計画及び道路整備計画の検討
- ・安心安全な地域づくりの推進

◎子供から高齢者まで健やかに暮らせるまちづくり

- ・「松尾の子どもは松尾で育てる」教育支援の推進
- ・あいさつ・みまもり運動の推進
- ・「生涯現役」健康福祉事業の推進

力をお願い申し上げます。今年度も例年通りの事業のほか、新たに健康福祉部事業で「介護予防への支援活動」として介護予防教室卒業者を対象にフットローアツプ教室を月2回開催することとしました。対象者には個別にご案内を差し上げ、送迎するボランティアの方々のご協力をいただき、公民館にて行っています。

この他、「松尾地区基本構想特別委員会」を設置することが承認されました。平成14年度に策定された「松尾地区基本構想・やらまいか松尾」は、平成34年までの20年間の長期構想で、その検証、反省を踏まえ今後について現状に即して専門的かつ集中的に見直し・検討を行うため設置するものです。委員の構成、スケジュールなど詳細につきましては、今後推進会議などで、議論してまいります。地域の皆様方にも委員としてご参加いただく予定ですので、宜しくご協力の程お願い申し上げます。

平成29年度 重点事項・活動計画 まちづくり委員会(本会)

- 【重点事項】
- ① 国道151号線の渋滞解消の促進
 - ② 産業道路(市道1-53号線)を活用した広域道路網の検討
 - ③ グリーンベルトの保全
 - ④ 内水排除対策・防災対策の確立
 - ⑤ 松尾地区基本構想の改訂に向けた検討
- 【活動計画】
- ① 総会 年2回開催
 - ② 企画会議 毎月7日開催
 - ③ 推進会議 毎月20日開催
 - ④ 本会事業 飯田建設事務所等の懇談会、学校支援ボランティア事業、やらまいか松尾まちづくり活動助成事業、松尾地区基本構想の改訂に向けた検討
 - ⑤ その他 研修事業、飯田市まちづくり委員会連絡会への参加、近隣まちづくり委員会代表会議への参加、各種団体事業への参加及び助成

総務部



平成29年度 第1回総会

- 【重点事項】
- ① 鳩ヶ嶺八幡宮紅葉ライトアップ事業
 - ② グリーンベルトの保全

平成29年度 推進会議 役員



役職名	備考	氏名	地区
会長		小木曾博人	毛賀
副会長		宮澤直人	代田
副会長(会計)	地域振興部長兼水城区長	塩澤良明	水城
公民館長	公民館育成部長	勝野薫	水城
総務部長		三浦隆夫	八幡町
総務部副部長		桐生美枝子	上溝
総務部副部長		濱島慶子	新井
生活安全部長		松島邦博	新井
交通安全部長		鈴木幹夫	上溝
環境衛生部長		池沼良明	上溝
健康福祉部長		米山壽美人	代田
青少年健全育成会長		松澤秀明	代田
基本構想特別委員長		中山明	久井
地域振興部	上溝区長	菅沼隆	上溝
地域振興部	久井区長	片桐善治	久井
地域振興部	新井区長	今村祥治	新井
地域振興部	寺所区長	松島清	寺所
地域振興部	明区長	澤井信行	明
地域振興部	清水区長	折金良一	清水
地域振興部	城区長	奥田利信	城
地域振興部	八幡町区長	玉置茂樹	八幡町
地域振興部	代田区長	高野清嗣	代田
地域振興部	毛賀区長	三ツ石哲郎	毛賀
地域振興部副部長	常盤台区長	大谷榮造	常盤台
財産区管理委員長	総務部	齊藤徹	明
相談役	市議会議員	村松まり子	八幡町
相談役	市議会議員	木下徳康	毛賀
特別推進員	消防団第5分団長	長野善光	常盤台
特別推進員	日赤奉仕団松尾分団長	後藤多世子	明
特別推進員	松尾地区民生児童委員協議会長	佐々木尚	毛賀

地域振興部

- 【重点事項】
- ① 道路・水路等の改良補修の促進
 - ② 内水排除対策の推進
 - ③ 空き家対策の推進
 - ④ 組合未加入者の加入促進
 - ⑤ 活力ある地域づくり
- 【活動計画】
- ① 道路・水路等の改良補修の促進 松尾地区重点箇所について市・県への要望、市担当部局との懇談会の開催、国道151号
 - ② グリーンベルトの保全

生活安全部



松川ダム放流施設視察

- 【重点事項】
- ① 道路・水路等の改良補修の促進
 - ② 内水排除対策の推進
 - ③ 空き家対策の推進
 - ④ 組合未加入者の加入促進
 - ⑤ 活力ある地域づくり
- 【活動計画】
- ① 防災活動 防災講習会
 - ② 防火活動 防火対策事業
 - ③ 防犯活動 防犯対策事業、防犯灯維持管理事業、地域安全大会
 - ④ その他 啓発活動、消防機関及び警察機関等への協力

交通安全部



松尾地区地域安全大会

- 【重点事項】
- ① 交通安全の推進のための啓発や活動
- 【活動計画】
- ① 交通安全の推進のための啓発や活動 交通安全期間中の広告活動等に実施チャイルドシートの装着率向上活動、歩行環境シミュレーター等活用による啓発活動、地域安全大会、交通安全ミニ二教室
 - ② 飯伊交通安全協会等の活動
 - ③ 交通安全施設の設置、修繕、交通規制要望及び維持管理
 - ④ 交通安全全般

平成28年度 まちづくり委員会会計決算 (概要)

収入の部		
項目	金額	説明
会費	1,991	1戸年間6,000円
パワーアップ地域交付金	1,021	飯田市交付金
その他補助金等	987	ほっ湯アップル配分金、財産区交付金ほか
前年度繰越金	358	
基本繰入金	1	ピオトープ整備基金
雑収入	67	各種交通警備謝礼、自治会保険各区負担金ほか
収入合計	4,425	

支出の部		
項目	金額	説明
本会費	1,732	役員報酬、駐車場借地料、やらまいか松尾助成金ほか
総務部	136	小学校区有林見学、各種地域行事費ほか
地域振興部	426	文書配布業務交付金、産業振興ほか
生活安全部	254	松尾地区安全大会経費、防犯灯新設工事費ほか
交通安全部	154	交通安全教室、道路反射鏡清掃作業費ほか
環境衛生部	317	ごみ集積所管理費、天竜川環境美化活動費ほか
健康福祉部	316	敬老福祉事業補助金、ふれあいサロン補助金他
公民館育成部	806	各種公民館事業費、育成会事業費ほか
支出合計	4,141	

項目ごとに1万円単位に四捨五入しているため、各項目の計は合計と一致しないことがあります。
歳入総額4,425万円ー歳出総額4,141＝283万円 (次年度繰越金)

環境衛生部

- ⑤その他 啓発活動、学校教育機関等が開催する交通安全教室への協力、催事等への交通警備の協力、消防機関及び警察機関等への協力ほか
- 【重点事項】
- ①ごみの分別と出し方の徹底、廃棄物の減量、リサイクル
- ②環境美化
- ③河川浄化
- ④公害防止
- 【活動計画】
- ①ごみの分別と出し方の徹底、廃棄物の減量、リサイクル、ごみ集積所管理事業、リサイクルステーション管理事業、3R推進事業の実施、指導者研修、啓発活動
- ②環境美化
- ③ごみゼロ運動



天竜川・毛賀沢川堤防美化活動

健康福祉部

- 【重点事項】
- ①松尾地区のまちづくり重点目標と福祉健康の基本理念にある、地域に住む全ての住民が、安心して健やかな生活ができる環境と優しさのある地域社会づくりを目指して、地域福祉及び地域住民の健康の増進を図る
- ②地域における福祉健康活動を積極的に展開するため、研修会等の開催を通じて、資質の向上に取り組む
- 【活動計画】
- ①社会福祉委員会 ふれあいサロンや敬老福祉事業見守り活動、一人暮らし高齢者のふれあい昼食会や高齢者のための料理教室、在宅介護者元氣回復事業、介護予防教室卒業者を対象としたフォローアップ事業、移送サービス事業、松尾地区の社会福祉に寄与するため、社会福祉団体等への協力支援、赤い羽根共同募金事業への協力、委員の研修会実施ほか
- ②保健推進員会 健康講演

公民館育成部

- 【重点事項】
- ◆公民館◆
- ①住民交流の場である分館活動のサポート
- ②松尾の地域課題や生活課題を学ぶ「松尾セミナー」の充実
- ③松尾地区の文化・体育・広報活動のさらなる振興
- ④まちづくり委員会の中で公民館が果たす役割としての学習と実践
- ⑤各種団体との交流・連携・支援
- ◆育成会◆
- ◎心身ともにたくましく健やかで、人情豊かな青少年の育成
- 【活動計画】
- ◆育成会◆
- ①松尾少年スポーツクラブ等の育成及び活動支援
- P.T.A活動・地区活動への協力、「松尾の子どもは松尾で育てる」意見交換会の実施
- ②行事部 育成会主催の文化的・体育的行事の実施、松尾地区文化祭
- ③教養部 あいさつ運動の推進、松ぼっくりの池の管理、本会会計
- ④広報部「育成会便り」の発行
- ※公民館の活動計画は本紙2・3面に

第5分団 山火事後方支援へ!



長野善光 分団長

5月5日午後、飯田市南信濃和山の戸倉山東側尾根付近で山林火災が発生した。長野県で唯一上空から消火できる防災ヘリコプターが3月に墜落事故で失われたため、5日は静岡県の防災ヘリコプター、6日は静岡県、愛知両県のヘリが来応、5都県(東京・埼玉・静岡・愛知・岐阜)のヘリが出動し、消火活動を行ったが鎮火には至らなかった。7日には自衛隊の災害派遣を県に要

5月5日午後、飯田市南信濃和山の戸倉山東側尾根付近で山林火災が発生した。長野県で唯一上空から消火できる防災ヘリコプターが3月に墜落事故で失われたため、5日は静岡県の防災ヘリコプター、6日は静岡県、愛知両県のヘリが来応、5都県(東京・埼玉・静岡・愛知・岐阜)のヘリが出動し、消火活動を行ったが鎮火には至らなかった。7日には自衛隊の災害派遣を県に要

分団長の長野善光さんは、「山火事は初めての経験でも緊張した。枝を払いながら山道を登って行く中、きつい斜面のため団員の体力次第でできる仕事が変わってくる。また、防災ヘリが200㌔の水を運ぶのに対し、自衛隊ヘリは6㌔。上空から落とされる水に当たれば大怪我をするので、火災現場へ容易に近づくこと

功労者表彰式が行われる



5月22日、松尾公民館ホールで功労者表彰式が行われた。これは、松尾地区のために貢献した人を対象に毎年行われているもの。今回は前年度で任期を終えた区長、民生委員ら23人が対象となり、松尾まちづくり委員会小木曾会長より感謝状が授与された。

15年間主任児童委員を担ってきた清水正則さんは、「これからも一住民として松尾のために尽くしていきたい」と話した。

表彰式の後、松尾地区に転入した教職員との交流懇談会が行われた。

運営協議会 開催される



支援活動中の第5分団員

はできない。ただただ見守るだけだった」と話した。まばらと思つていますが、市内でも最近火災が起きている。日々の訓練で、少しでも地域の役にたてたい。

昨年度の3月15日に、飯田市より「飯田コミュニティスクール」の指定を受けた松尾小学校で、5月1日に第1回学校運営協議会が行われた。

今回は、松尾小学校の「松尾の子どもは松尾で育てる」という理念に基づき、子供たちの健全な成長と地域を愛する気持ちの醸成を目的とした「平成29年度松尾小学校ランドデザイン」の承認と、平成29年度学校支援ボランティアの活動計画が示された。

学校支援ボランティアの活動は、家庭科でのミシンボランティア、おはなしひろば、地域歴史見学などで、無償で学校の教育活動に善意で尽くしている。

松尾地区還暦の会

久しぶりに会う仲間たちと



5月29日に松尾地区還暦の会が、松尾公民館と還暦の会実行委員会の主催により行われた。今年度の還暦の該当者は154人で、祈願祭の参加者は60人、祈願祭の後の式典・祝賀会は53人が参加した。

鳩ヶ嶺八幡宮での祈願祭の後、記念写真の撮影を行い、会場をマリエール飯田に移して式典となった。初めに田中利治実行委員長より小木曾博人まちづくり委員会会長に、記念事業として公民館ホール用の長机12台を記録贈呈した。田中実行委員長は「当初は何人集まるか心配だったが大勢の仲間と式典を迎えることができ、大変嬉しい限りです。また、還暦という年齢を節目として、自分の健康にも少し気を使って家族のため、親族のため、友達や自身のために平均年齢まで頑張っていきたいと思います。久しぶり



還暦を祝って乾杯！

に会う仲間や、新しい方と友達となるきっかけとなれば大変嬉しいと思います。」とあいさつした。

祝賀会では、ジャズサックス演奏者の森田修史さんとメンバー3人によるジャズの生演奏を楽しみ、久しぶりに会った友人との会話で盛り上がり続けた。

参加者の森本由喜子さんは「活動的だった親を見ていたので、自分もいろいろやってみたいし、楽しく過ごしたい」と、還暦になったの感想を語っていた。

最後は全員で「ふるさと」を歌い、会は終了した。

ツアー・オブ・ジャパン 山岳コース松尾・下久堅を疾走

5月25日、飯田市松尾・下久堅で開かれた国内最大級の自転車ロードレース「第20回ツアー・オブ・ジャパン」(TOJ)南信州ステージは、JR飯田駅をスタートし、パレードコース松尾天竜川堤防を走り終え、下久堅地区の周回コース(1周12.2km×10周)に入ると、レース開始。

「TOJコーナー」と呼ばれる南信州ステージ名物のヘアピンカーブや勾配10%を超える急傾斜に挑んだ。朝から降り続いた雨で路面が滑りやすく、走行技術が試される展開となった。水しぶきを受けて走る選手を沿道でカップを着て小旗を振る園児、傘をさした松尾小、緑中の生徒などが声援を送った。コースの最高標高地点「山岳ポイント」柿野沢地区には、カンパ制で焼肉を振る舞うテントが立った。遠山郷の名物「遠山のジンギス」やマトンなどが用意され、観戦者の行列ができ焼



傘をさしての応援

※勾配10%とは水平に100歩進んで10歩上がるまたは下が坂のことをいう

代田区恒例の歩こう会が好天の中、5月3日に開催された。

幼児から70歳代までの約70人が参加し代田公民館を9時に出発。目的地の飯田動物園までの5kmの道のりを歩いた。

飯田女子短期大学の坂をのぼり、矢高公園でひと休みするころにはもう汗が出るほど。

一般道を避け、交通量の少ないコースをたどり、家々の庭に咲き誇る藤や牡丹の甘い香りを楽しんだ。

松川では鯉のぼりが青空に泳いでおり、遠くの山々には新緑が美しく輝き、自然に癒さ



もうひとがんばり！

「これだけの距離を歩く機会はなかなかないが、皆で歩くと短く感じた」「日頃の運動不足を反省した」などの声もあった。

アップダウンの激しいコースだったが、春真っ盛りの景色を眺めながら清々しい汗をかき、帰りは、ゴールの八幡公園を指した。

やまびこマーチ いざ、出陣



4月22・23日に第31回飯田やまびこマーチが開催され、22日の飯田市小中学校のPTAコース(中央公園―黒田人形浄瑠璃伝承館―かざこし子どもの森公園―中央公園)には過去最高となる1,553人が参加した。

緑ヶ丘中学校からは男女卓球部・柔道部・陸上部が顧問と共に、松尾小学校からは主に6学年の児童とその保護者が担任と共に歩いた。

日差しが強く初夏を思わせる暑さだったが、参加者は音を上げることなく、8kmの道のりを無事完歩した。

代田区 新緑のなか歩く

美術博物館の休憩では、松尾方面を一望できる展望台で気持ちの良い風に吹かれる人、長姫神社を参拝したり、博物館内を見学したりする人もみられた。

そしていよいよ12時に動物園に到着。さっそく四季の広場で、思い思いにお弁当を広げた。小さい子供連れ家族は広場の遊具や動物園で大はしゃぎ。元気な子供たちとは対照的に「もう疲れたー」と、木陰で昼寝をする人もいた。